

平成元年度

ベテラン校長の 山口丸 船出



編集発行 校部
羽津北小 北小
PTA 広報
印刷 阿竹印刷工業(株)

第 37 号

知・徳・体 バランスのとれた

人格形成の基礎・基本の修得をめざして

今年も春の定期異動により、これまでたいへんお世話になった九名の先生方が転退職され、新たに新卒を含む十二名の元氣一杯の先生方が四月に本校に着任されました。一度にこれだけの大異動があったのは、本校開校以来初めてのことで、この度本校の校長として着任され、これまで長年に亘り健康児、障害児の両教育に関わってこられた老練な教育者、山口校長に自己紹介ならびに教育方針の二点についてお伺いしてみました。

学校長 山口 弘

羽津北小学校勤務を命ぜられて早、二カ月が経過しました。広報部長さんに二点についての原稿依頼を受けましたので紙面をおかりします。私は教員生活二十数年、定年まで三年とわずかな期間を残す高齢となりました。逆のぼつて経歴を述べますと、神前小、笹川東小を各一年、保々小三年、四郷小あけぼの分校六年、県立養護学校五年……です。その約半分は身心障害児の教育に関わってまいりました。その間、児童の実態、社会情勢の変化、教育の考え方の多様化等々、色々と変化してまいりました。「言うは易く、行は難し」の言葉の通り、むずかしい問題が山積みしてまいりました。

教育とは、文字通り、教えること、人を育てることが主たる仕事であります。世の中では、知育偏



重のことはもきかれますが、知、徳、体、バランスのとれた人格形成の基礎、基本の修得をめざしていききたいと考えております。ひとりひとり、命を大切に、仲間を大切に、知的にのびようとする生活習慣を大切に、子の育成にむけてがんばりたいと思っております。私達二十五名の職員は、精一杯努力するつもりでありますので、あたたかいご協力をお願いいたします。

本年度の重点活動の一つである学級PTA活動を高めるためには一体、誰が何をすればよいのだろうか。

会員みんなの話し合いから始まることをPTA運営の原則にすると、やはり、活動の芽をつくり、生み出すことのできる基礎集団は、学級であり、学級集会等の活動を通して学級PTAは一步一步育まれていくものと考えられる。

また、この活動を支え推進する為に、各学級より二名ずつ「学級委員」と呼ばれるスタッフを選出され、学級委員会を構成すると同時に、学年部、教養部等の専門部会にも所属し、部会を主宰する各部長と共に、それぞれ、学級活動の推進、会員の研修、文化教養の向上に関する活動を行う組織となっています。

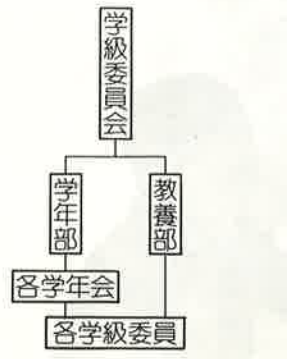
そして、この組織を有機的に機能させるには、なんといっても学級委員一人一人が自分達の任務を正しく理解し、積極的に学級PTAを推進していく努力を惜しまないことであり、これに取って代わる特効薬は無いと信じてよいでしょう。

◇学級委員の任務
学級委員は学級とPTA全体とのパイプ役です。学級で出された意見や要望を各学年会や学級委員会などを通じてPTA全体の活動や運営につなげます。また、全体の動きを学級にもち帰って報告し意見を求めます。意見があればまた学級委員会等を通じて役員会に伝え活動計画を見直し、まいります。

会員主体の組織と運営

—今、なぜ「学級PTA」が求められているのか—

- ◇学級PTA活動推進の手立て
- ①学級懇談会等に代表される学級集会は、担当の教師と親同士が知りあい、親しくなり学びあう関係をつくるためにも、できるだけ多くもりたいものです。
- ②学級委員は単なる持ち回りて終わることなく、協力をもとめて実務(司会や記録者)に参加する人を増やしていくことでPTAに関心をもつ人を増やしましょう。
- ③話し合いのテーマは、しつけ、宿題、部活、友だち、こづかい、塾、あそび、教育費等の身近なものから始めましょう。
- ④教師と学級委員との打ち合わせは綿密に行い、忙しい人もたまには参加できる様、早めに日程を決めましょう。
- ⑤学級PTA新聞や学級通信等で学級集会の内容を報告し、参加できなかった人が、次回に参加しやすくなるように努力しましょう。



現行の学級PTA組織

三十九人の元気な子供たちにかこまれて、毎日、うれしい悲鳴をあげています。

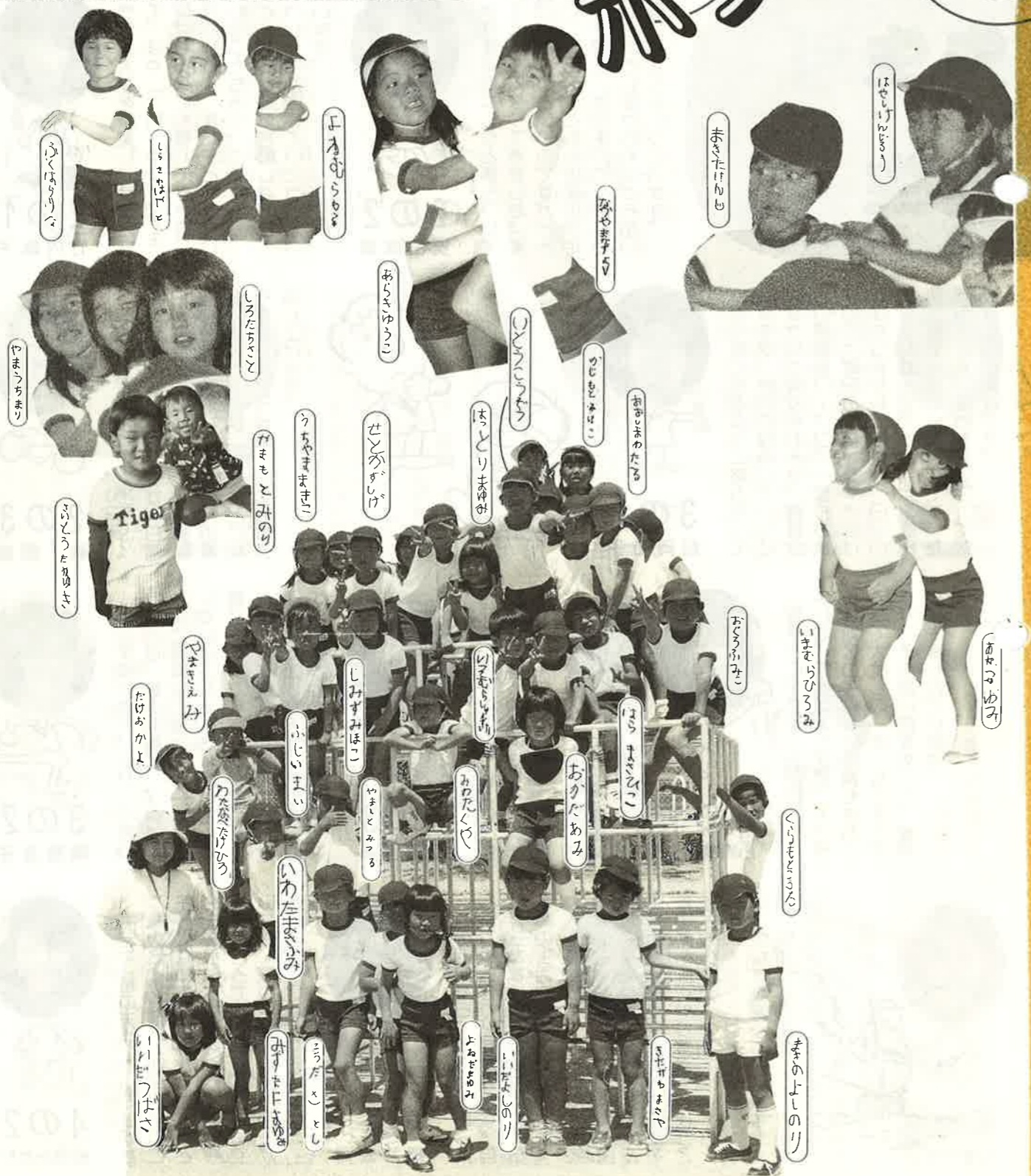
「先生、あのね…」と見上げる子供たちの目はキラキラ輝いています。何をみつめているのでしょうか。三十九人の瞳に見つめられていると、責任を強く感じます。一年生の子供たちは、とても素直です。私の行動をよく見ていてその通りにします。

「子は親の鏡」という言葉がありますが、これは、学級についても言えるように思います。

子供たちの素直な心に答えられるよう教育活動に励んでいきたいと思います。

素直な心

一年二組
担任 鈴木真澄



一年生の魅力は？

一年一組
担任 本間和子

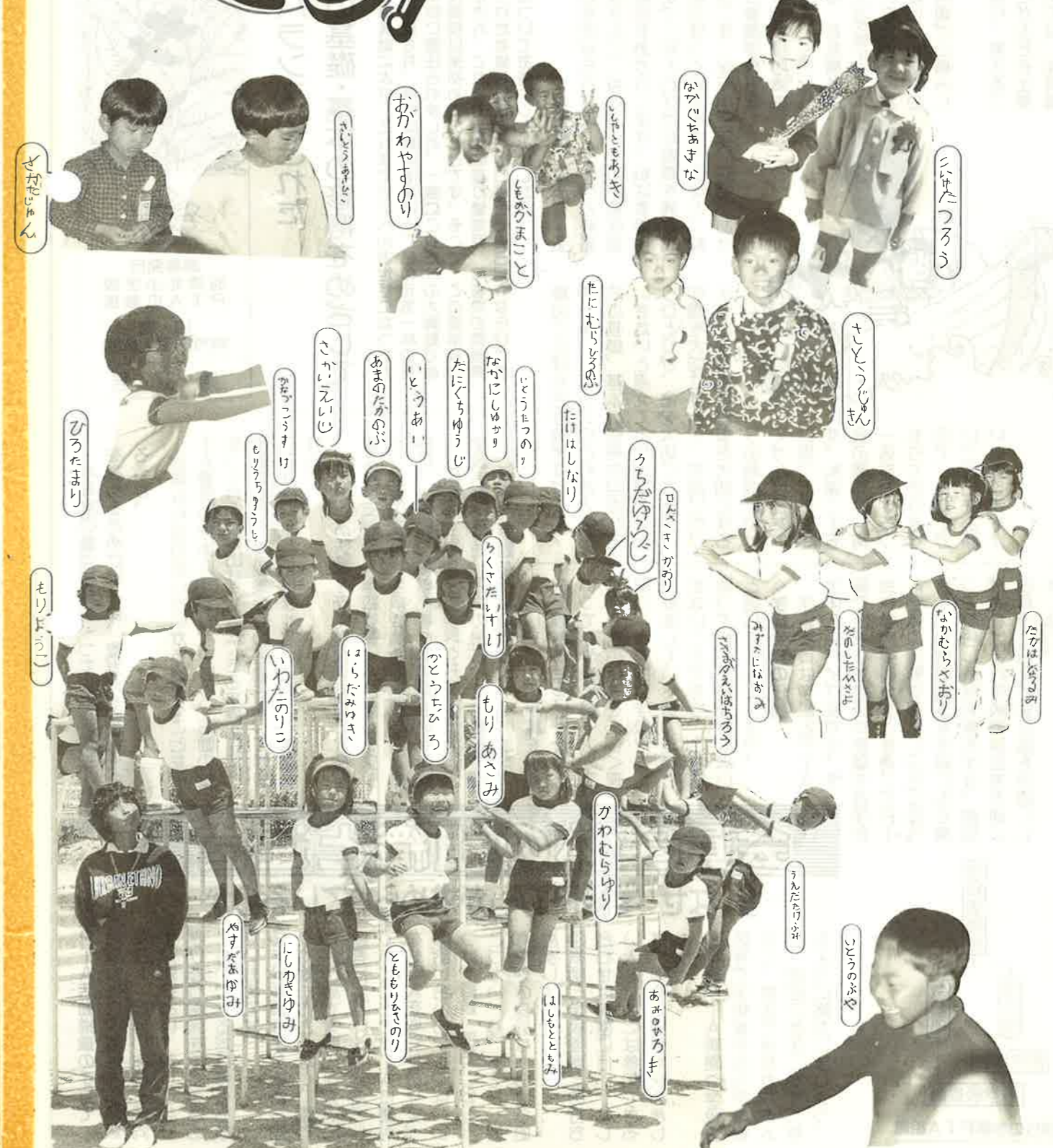


なんと、騒がしい入学式なんだろうと感じてから、2か月あまり あの日から、毎日、いや、毎時間、教室には、私のどなり声が響き、その時ばかりは、子どもたちも、ちよっぴり神妙な顔つき。

でも、お説教が終わり、授業に戻ると、また、元気な「ハイ、ハイ!。」という声。身を乗り出さんばかりに手を挙げているのは、さつき、大声で叱った子。

この、コロコロと変わる表情が大好きです。ほっと心がなごみます。「かわいいなあ」と感じる瞬間です。

これが、一年生の最大の魅力かなと思います。





教 頭
平田 昂

本校勤務三年目を迎えました。家が近いので比較的早く出勤します。毎朝子ども達の元気な顔を見るのが楽しみです。一、二年生の子は廊下で会うと人懐っこく話しかけてきます。できるだけ多くの児童の名前を覚え、「〇〇さん、感心だね。」と褒めるようにしたいと思います。



1の1
本間 和子

家では、三人のかしませ娘に、学校では、四十人のやんちゃな子どもたちに囲まれ、毎日悪戦苦闘の日々を送っています。元気、元気がとろえの私です。今年一年、やんちゃパワーに負けないようにがんばります。



1の2
鈴木真左子

ひとつ、人より小さく。ふたつ、二人のお母さん。みつ、見かけはやさしそう。よつ、良い子を育てます。いつ、いつとも笑顔で過ごしたい。



5の1
城 吉基

田には水が張られ、富田山城線を上っていくと羽津北小学校が水面に浮かび上がっているように見えます。整然と並んだ苗の上に白い校舎が鮮やかです。八年前この学校が出来た時、いつかこの学校に赴任するのかなという気がしていました。子供たちが、苗のように私を肥料にしてすくすく育ってほしいと思っています。



5の2
堀 淳子

今年から羽津北小の一員に加えていただきました。明るく楽しい子供たちで、毎日楽しく過ごしています。子供たちは無限の可能性をもっています。子供たちとともに学び、子供たちに学んでいきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



6の1
古市保美

五月二十一日「ふれ合い広場」に参加した。障害をもつ人々と直接ふれ合えるという機会を楽しみにしていた。プログラムNo.1に



2の1
竹内 聡子

今年、大学を卒業し、教壇に立つて、はや二カ月、やっと「先生」と呼ばれるのにも慣れてきた感じ。しかし、まだ子どもたちを教わることも多く、これから子どもたちと悪戦苦闘しながら、いっしょに勉強していこうと思っています。



2の2
安田 晴美

ますますぐっすり落ちついて見えるようになってきました。(実質)がともなうといのですが、十月に二人目の子どもを出産の予定です。現在、諸先生方やクラスの子どもたちに助けられながら毎日を過ごさせてもらっています。



2の3
森 昭雄

昭和十五年生まれの千葉産です。趣味は「囲碁」と野球です。日曜日にNHK教育テレビでの囲碁講座、対局を見ている。四月の異動で本校にお世話になることになりました。どうかよろしくお願ひ申し上げます。



3の1
松岡 節子

年々若くなるように努力をしていますが、時代に対処していくにはなかなか骨が折れます。職員会の原案をワープロで一枚打ちますのに土曜日の午後を費やさなければなりません。教育は、日々の積み重ねが大切ですが、私の場合、前学習を忘れてしまうのです。ただ今孫二人、彼らとパソコンで対決する日は間近です。



3の2
南部 圭子

この学校にきて、うれしく思うことは、休み時間に、子供達が学年に関係なく誰とでも一緒に遊んでいることでした。たくさん自然にふれ、たくさん遊んでほしいと思っています。私もできるだけ子供達と遊ぶ機会をつくりたいですが、体がもたない年頃です。



3の3
加藤 雅美

元気な三年生といっしょに、毎日日勉強、運動を楽しんでいます。教師一年生ですが、この羽津北小学校で子どもたちと共に、若さで頑張ります。よろしくお願ひします。



4の1
小川美和子

羽津北に来て早、五年目になりました。家族は夫と子供二人。今年地区の子供会の役員もまわってきた大忙しの一年になりました。ですが、そのあひ間をぬって、推理小説を楽しんでいます。



4の2
松田みどり

「四年「組の天使」でいるはずだったのに、早くも「四年「組の仁王」になってしまいました。子どもとの根競べに命をかけている今日このごろです。子どもと遊んでいても、息のきれてしまう自分が悲しい……。



4の3
細井 公博

この四月から、羽津北小の一員としてやらせていただきます。自宅からあまりに近い所なので、伝書鳩の生活です。五月の連休には、友人とバイクでツーリングをしてきました。男三十にして風を切る楽しさを覚えめました。とにかく、体を動かす事大好き人間ですが、年甲斐もなくやりすぎてしまつたこともあります。



ぼくの私の

先生先生



音 楽
上嶋真由美

音楽専科として一年間お世話になりました。今まで中学校で音楽を教えてきました。初めての小学校で、中学校とのギャップを感じておりますが、歌声の響き合う教室を目指して頑張りますのでよろしくお願ひします。



家庭・書き方
澤田 幸代

背が低くて、いつもここの。やさしそうな先生、と見られるけど、叱る時はピシッと決めるつもりです。趣味は、読書、旅行、映画、食べ歩き…等々。気が多いのです。今年度、羽津北のみさんの仲間に入れていただき、良い思い出をたくさん作りたいと思っています。



工 工
濱野斗志子

赴任して、二カ月。子供たちの元気な顔、人なつこいのに驚いています。すれちがいがまじ、「図工の先生」と声がかかると、嬉しくて一人にたにたしてしまいます。でも、そのあり余るパワーを教室



事 務
倉見由比子

毎日、予算執行や教科書、調査統計等等、仕事に追われていきます。毎日がんばればがんばるほど、机にしがらみつけられ、離れられず、つい運動不足になりがちでいつになつたらやせられるかと、ため息をつく今日この頃です。



給食係
森 洋子

趣味は日舞と刺繍です。心のこもった給食を作りたいと思っています。餅といっしょは、毎日毎日、「する」事の繰り返し自然に身についていくものだと思います。皆様も残さず、しっかりと食べて心身共に健康な人になつて下さい。よろしくお願ひいたします。



給食係
山本千恵子

羽津北小学校に勤務するようになってはや一年、職場と家庭を往復する毎日です。私の周りには仕事に趣味に誰にも負けず、情熱を傾けている素晴らしい女性がたくさんいます。これからは私もがんばっていききたいと思っています。



用務員
堀 田 弘子

今年から本校の一人として、自分自身悔いの無い仕事をしていきたい、はりきっております。良々言えは「お人よし」悪く言えば「お節介りやき」趣味—旅行、スポーツ—特技—なし



お知らせ

養護の黒崎先生が病氣療養中ですので、五月の終わりで小林先生にお世話になりました。六月からは、加藤先生にお世話になります。

修学旅行

夜の怪談話

「先生こわい話して」「ええよ。やるか。」「待って、電気消すぞ。」「というわけで、あちらこちらで怪談話が始まった。中には「やっぱりこわいから電気つけよう。」という声もあった。また、「思い出の旅行だから本格的にいこう。」という剛の者もいた。この、「思い出の旅行」という言葉は、人を納得させる力をもっていた。暗い部屋でポソポソと語る怪談話は、相当こわいものらしく、「キャー」という声が部屋の外まで響いていた。「あ、こわいで逃げてきたん。」と言って先生の部屋まで避難してきた子もいた。男の子は、「オレもうねれやん。」と口々に言っていたが、消灯するたびに夢の中だった。

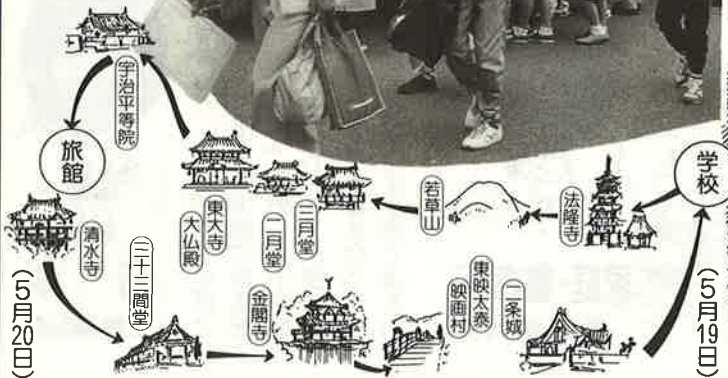


どうぞよろしく。

P・T・A本部役員紹介



前列左から、服部(監査)・宇野(教養)・上野(書記)・水谷(副会長)・森(会長)・不破(監査)
後列左から、館(参与)・横尾(会計)・広田(会計)・伊藤(環境)・酒井(保体)・藤井(副会長)・服部(安全)・林(書記) 丸枠内は 岡(学年)



クラブ紹介

〈文化クラブ〉

	4年	5年	6年	担当教師
絵本づくり	男3 女5	2 3	3 1	小川
家庭	男0 女4	0 8	0 4	沢田
工作	男6 女1	6 1	0 2	城
しょうぎ	男4 女0	27 0	1 0	古市
ししゅう	男1 女12	0 4	0 1	安田
習字	男2 女4	0 2	0 3	鈴木
音楽	男3 女3	0 4	0 0	上嶋

〈運動クラブ〉

	4年	5年	6年	担当教師
バスケット	男8 女0	2 1	3 5	堀野
バドミントン	男0 女0	0 2	0 12	加藤
卓球	男0 女0	0 0	10 7	藤内
ソフト	男0 女0	3 2	14 2	南部
フットベースボール	男15 女0	1 5	0 6	山中
バレーボール	男4 女7	0 4	0 1	細井
アスレチック	男0 女0	2 6	2 0	本間
				松田

大きな期待がかかり

真剣討議



若干緊張気味かな!



学級委員会奮闘中!

編集後記

★本年度の広報部は部長を除きすべて新メンバー。平成元年度を意識してか、若干力みはあるものの、斬新さを求めて慣れない編集作業にマッパマイツタ。

「声のひろば」への投稿募集

「けやき」では本年度も「声のひろば」への投稿を募集中です。原稿は、お子さんを通して学校へ届けたい「声のひろばポスト」に投函下さい。お待ちしております。

